

第22回 アビリンピック京都大会

◆ 選手募集要項 ◆

1 日程・会場・競技種目及び定員

- 日程：令和7年2月8日（土）12時00分～15時15分（一部午前10：00～開催）
- 会場：京都府立京都高等技術専門校・京都府立京都障害者高等技術専門校
- ※ 当日の式典関係は開会式のみ実施し、表彰式は後日行ないます。詳しくは参加決定後ご案内します。

競技種目	競技内容	対象	定員	競技時間
D T P *	Photoshop、Illustrator 等を使い、当日配布される素材データを用いてフライヤーの作成を行う。	身体、知的、 精神障害者	8 名	120 分
ワード・プロセッサ *	ワープロソフト（Word）を使い、図形・画像などを用いて、当日配布される素材データ（和文、英文）と同じものの作成を行う。		8 名	90 分
表計算 *	表計算ソフト（Excel）を使い、当日配布される課題を基に、データの抽出・累計、関数式による作業、グラフ作成等を行う。		8 名	90 分
ビルクリーニング *	模擬事務所にて、定められた時間内に、床面の掃き・拭き作業、ゴミ処理、机上拭きの作業を行う（「カーペット床清掃」「弾性床清掃・机上清掃」の2種類）。		14 名	210 分 午前 午後あり
喫茶サービス *	模擬喫茶店にて、来店されたお客様に対し、案内、注文受け、注文品の提供、後片付け等のサービスを行う。		12 名	120 分
電子機器組立 *	各種パーツを使い、部品取付、はんだ付により、電子機器組立を行う（技能検定「電子機器組立 2 級」相当 4 時間の内容を当日は 2 時 間で実施するため、事前に配布する部品や電線を使い、予め 1 部のシャーシ、束線を組み上げ当日持参する）。		5 名	120 分
オフィスアシスタント * （アドバンス）	文書等発送や仕分けの補助作業（A4 資料の三つ折り、資料ピックアップ、宛名シール貼り、封入、封筒仕分け）を行う。 ※（アドバンス）は、全国大会への推薦の可能性あり		8 名	90 分 （午後）
オフィスアシスタント * （スタンダード）			8 名	90 分 （午前）
ホームページ作成 *	当日配布された素材を使用し、原稿のマークアップ作業、CSS や JavaScript 等を用いた編集作業などを行う。		5 名	120 分
製品パッキング *	商品を梱包するための箱や緩衝材の組み立てと、それぞれの組み込みを行う。	10 名	120 分	
パソコン操作 *	音声読み上げソフトや画像拡大ソフトを使い、当日配布される課題を基に、表計算ソフト（Excel）を使ったデータの処理と、インターネット検索を行う。	視覚障害者	6 名	120 分
紙箱組立（貼り箱）	糊やセロテープを使い、紙箱に化粧紙を貼り付け、美しい貼箱の作成を行う。	知的障害者	6 名	120 分
パソコンデータ入力 *	当日配布される課題を基に、表計算ソフト（Excel）を使いアンケートの入力と帳票の作成、ワープロソフト（Word）を使い文章中の誤字の修正を行う。		12 名	90 分

注1) 各種目において評価基準に基づき金賞、銀賞、銅賞、努力賞を授与します。金賞受賞者のうち、全国大会への推薦者となる方は最優秀賞（京都府知事賞）が授与されます。なお、競技の成績によっては、各賞を授与しないことがあります。

注2) 競技成績を評価（審査）するにあたっては、障害の種類、程度は特に考慮しません。

*……全国大会（令和7年度開催予定）の代表選手予選会を兼ねます。ただし、第22回アビリンピック京都大会で金賞を受賞した選手全員が全国大会に出場できるとは限りません。

「アビリンピック」(ABILYMPICS)とは、「障害者技能競技大会」の愛称で、「アビリティ」(ABILITY・能力)と「オリンピック」(OLYMPIC)を合わせたことばです。

アビリンピックは、障害のある方々が日ごろ培った技能を競う大会です。職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障害のある方々に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催しています。

アビリンピックシンボルマークは、岡本太郎氏制作で、月桂樹の葉と人間を形どり、障害を克服して力強く自分を切り開いていく人間像を表現しています。



アビリンピック
シンボルマーク

2 参加資格（次の（1）から（7）のいずれにも該当する者）

- （1）身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの者、またはこれに準ずる判定を受けている者（「障害者の雇用の促進に関する法律第2条第2号及び第3号に規定する身体障害者、同法律同条第4号及び第5号に規定する知的障害者、同法律同条第6号に規定する精神障害者）
- （2）令和6年4月1日現在において満15歳以上の者
- （3）京都府内に居住もしくは京都府内の事業所に勤務または訓練施設・教育機関等に在籍している者
- （4）参加を希望する競技種目において、令和2年以降に開催された全国大会で金賞を受賞していない者
- （5）参加を希望する競技種目において、3大会連続で全国大会に出場した者でない者
- （6）未成年者の場合は、親権者の同意を得られる者
- （7）競技に十分耐えられる健康状態にある者

3 参加申込方法

- （1）第22回アビリンピック京都大会参加申込書をご記入の上、下記まで郵送にてお申し込みください。（個人情報を含むため、簡易書留等を利用してください。）
参加申込書はホームページからもダウンロードいただけます。
- （2）お申込可能な選手の人数は原則、1団体（企業・法人・学校等）競技種目につき1名とします。複数の選手の申込を希望する団体がある場合は、定員に達するまで申込を受け付けるものとします。ただし、1競技種目毎の団体毎の参加人数に差が生じないようにするものとし、差が生じる場合は、抽選等により人数を決定します。
- （3）参加申込書により参加資格の審査を行い、参加の可否を決定し、本人に通知します。
- （4）申込締切 令和6年11月22日（金）（必着）

参加申込書 提出先

〒617-0843 京都府長岡京市友岡1丁目2番1号
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 京都支部 高障課内あて
（TEL 075－951－7481）

4 その他

- （1）会場までの交通費は各自負担となります。ただし、原則として勤務先又は所属先から片道50キロメートル以上で公共交通機関を利用された場合に限り、参加選手及び介助者（1名分）の交通費実費を支給します。詳しくは参加決定後ご案内します。
- （2）大会当日、災害等の緊急事態の際には、介助者、引率者に避難誘導等のご協力をお願いします。